

フリーペーパー
PECCO
Vol.41 2017.11



発行 岩手県立図書館

〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通1丁目7番1号

そめちゃんがゆく!

図書館探検記 その16

特集

書庫さんぽ 1

集密書庫

岩手県立図書館には、現在約77万冊の本があります。皆さんが普段利用するフロアに並んでいる本は、そのうち2割ほど。ほとんどは「書庫」と呼ばれる場所に並んでいます。館内には書庫がいくつかあるのですが、今回はその中から「集密書庫」という場所をご紹介します。いったいどんな場所か、どこにあるのでしょうか？ そめちゃんと一緒に探検してみましょう！



集密書庫ってどんなところ？

岩手県立図書館で、最もたくさん本がある場所がこの書庫です。現在約46万冊の本があり、図書館の本の半分以上がここにあり、最大で83万冊の本をしまっておくことが出来る場所です。



3階

皆さんが普段利用するフロアの下にはこんな場所が！

2階

広さ：1,500㎡

バスケットボールコートおよそ4面分

集密書庫の特徴

たくさん本棚 ◆全部で553架あります。

本に快適な環境

- ◆一年を通して気温や湿度が一定に保たれています。【気温21℃/湿度50%】
- ◆紫外線は本が傷む原因になるので、日光が直接当たらないようにしています。

電動式 ◆重い本棚がスイッチひとつで動きます。

たくさん本をしまうために、普段は本棚同士がピッタリとくっついています。



ピッタリ！



スイッチ

本を取り出すときはスイッチを押し、人が入る分だけの隙間を開けます。

スペースが広がった！

これが全部本棚なんだよ！



どんな本があるの？

主に古い本 明治時代に発行された本もあります。

種類別の棚 新聞 雑誌 岩手に関する本 など、種類ごとの棚も充実しています。

館内のパソコンで本がどこにあるか探した時に、「場所」のところに【閉架書庫】と表示される本の多くがここにしまわれているんだよ！



集密書庫には入れるの？

「図書館♪さんぽ」に参加

岩手県立図書館では、館内を見学するツアーを定期的に開催しています！今回ご紹介した集密書庫も実際に見学することができるので、お友達や家族のみならず参加してみてね☆



ポストシのココが気になる！

電動式だと人が挟まれない!?

Help me!

安全装置があるから大丈夫！人が作業している間は挟まれません。

万が一の時の安全停止バー

下にある赤いバーが安全停止バーだよ！

これなら安心♪

県立図書館スタッフおすすめの本

神社に泊まる

日本全国癒しの宿坊ご案内

タイトルを見て、「えっ！泊まれるの!？」と思わず手にとってしまった。本書は、全国各地の泊まることができる神社を写真と文章で解説しています。泊まる時の心構えも記載されているのでオススメです。忙しい日常を忘れて、神社に泊まって癒されてみてはいかがでしょうか。

請求記号 291.093/ハタ 畑中章宏 著/亜紀書房 出版

みんなでおどろろ！レッツヒッツホッツ

小中学生のお子さまに適していますが、最初に準備運動の映像も収録されており、親子一緒に体を動かさせ楽しく踊りを覚えられるDVDです！

請求記号 D/799/ミシ 全国視聴覚教育連盟 制作

県立図書館 イベント案内

企画展 第33回 賢治資料展

期間 9/22(金)～11/12(日)

会場 4階展示コーナー

第71回読書週間(10/27～11/9)に合わせ、過去2年間に新しく収集した宮沢賢治関連資料を一堂に集め展示、紹介します。

企画展 いま映像でものがたり

期間 11/24(金)～1/21(日)

会場 4階展示コーナー

今でも忘れられない“あの時代”や“あの風景”はありますか？昭和初期から現代までの、岩手に関する出来事、伝統、先人などを、当館所蔵の映像資料からパネルで紹介いたします。

映画会

子ども向け 11:00～

毎月第2・4日曜日

11月	12月	1月
12日	10日	14日
26日	24日	28日

一般向け 14:00～

毎月第2・4日曜日

(翌月曜日再上映)

11月	12月	1月
12・13日	10・11日	14・15日
26・27日	24・25日	28・29日

おはなし会 14:30～

おはなし☆すてーしょん	11月	12月	1月
毎月第1・3日曜日	5日/19日	3日/17日	7日/21日

手づくりかみしばい	11月	12月	1月
毎月第2土曜日	11日	9日	13日

ファミリーおはなし会	11月	12月	1月
毎月第4日曜日	26日	23日(土・祝)	28日

図書館さんぽ コンシェルジュガイドツアー

毎月第1日曜日	毎月第4月曜日		
10時～、13時～	11時30分～		
11/5	12/3	1/7	11/27
	12/25	1/22	

休館日	11月	年未年始	1月
	30日(木)	12/28(木)～1/3(水)	31日(水)

おすすめ郷土資料

2017年
7月～9月

Buddha 英語 文化 田中泰賢選集 3

田中泰賢 著／あるむ 出版



第3・4章は賢治の詩がアメリカの詩人、ゲイリー・スナイダーとアレン・ギンズバーグに与えた影響について書かれています。スナイダーは英訳「雨二モマケズ」を読み感銘を受け、ギンズバーグは自作の詩に賢治を登場させています。詩人としての賢治の魅力を再認識できる一冊です。

鉄の王 流星の小柄

平谷美樹 著／徳間書店 出版



時は宝暦四年、「つかえバネー」と呼ばわりながら江戸の町を行く鉄屑買いの重兵衛は、留松という子が差し出した、流星鉄を使った特別な小柄(こづか)を見て驚きます。その夜、重兵衛の案じていた通りの恐ろしいことが…。重兵衛は研ぎ師の百三郎、鑄掛屋の伊織ら仲間と共に、事件に巻き込まれて行きます。著者は久慈市出身です。

底なし淵 (新編)

村田久 著／山と溪谷社 出版



溪流釣りにまつわる不思議な出来事を、みずみずしい筆致で綴ったエッセイ集です。胆沢川支流でのイワナ釣りや猿ヶ石川で出会った家族との幻想的な一夜。釣好きならずともくいく引き込まれ、目の前で魚がはねるような臨場感を味わえます。著者の釣り仲間である夢枕獭氏の序文も掲載されています。著者は一関市在住です。

陸奥話記の成立

野中哲照 著／汲古書院 出版



著者は、源頼義が安倍氏を追討した前九年合戦を解明する歴史学的側面と、この合戦を題材にした『陸奥話記』の成り立ちについて論じる文学研究的側面の両面から迫っています。合戦の期間は実は2カ月弱だった？『陸奥話記』には書きかえや演出がある？など、前九年合戦の意外な実相が見えてくる研究書です。

吉田戦車 総特集

不条理ギャグのパイオニア (大增補新版)

河出書房新社 出版



吉田戦車のゆるゆる不思議ワールドの秘密とは？ロングインタビューのほか、伊藤理佐との夫婦対談、朝倉世界一との漫画家対談を掲載。総勢48名の豪華寄稿陣によるマンガ・エッセイ・評論、主要30作品徹底解説なども収録されています。吉田さんは奥州市出身です。

シェイクスピア・カーニヴァル

ヤンコット 著／高山宏 訳／筑摩書房 出版



ナチ台頭下のポーランドでユダヤ系知識人として戦ったヤン・コット。聖と俗、嘲笑と歓喜、死と再生に注目した、彼ならではのシェイクスピア劇の評論です。黒沢映画についての考察も必見。読後、黒沢明の『乱』をまた観てみよう、と思うかもしれませんよ。訳者の高山さんは、岩手県生まれ高知県育ちです。